

わらびて

150
号



弥生時代中期の出土遺物

花巻市 天ヶ沢遺跡

令和4・5年度調査の花巻市東和町^{あまがさわ}天ヶ沢遺跡では、弥生時代中期(2,500年前頃)の土器や石器が多数出土しました。

さらに出土遺物の中には、県内では珍しい^{へきぎょくせいくだ}碧玉製管玉3点も含まれています。碧玉という緑色の石を、当時の最先端技術で加工した装飾品です。碧玉の産地である北陸地方では、弥生時代の管玉製作遺跡が数多く確認されています。精巧な作りである3点の宝物は北陸地方で製作された後、遠く離れた天ヶ沢遺跡へもたらされたとみられます。

(主任文化財専門員 福島 正和)



主な内容

- ◆ 令和5年度に県教委及び市町村教委等が実施した発掘調査・・・2,3P
- ◆ 令和6年度埋蔵文化財センターの発掘調査・・・4,5P
- ◆ 世界遺産橋野鉄鉾山へ行ってみよう!・・・6,7,8P

【所報名について】「わらびて」は蕨手刀(わらびてとう)に由来しています。蕨手刀は、奈良～平安時代初期に使われた鉄製の刀で柄頭が早蕨(さわらび)の芽を巻いた状態に似ていることからこう呼ばれます。群集墳などから出土し、東北地方、特に岩手県で多く出土しています。

令和5年度に県教委及び市町村教委等が実施した発掘調査

史跡など継続調査遺跡で大きな成果

令和5年度は、9市4町で45件の調査が行われました。国道4号線沿いの内陸部が多くを占め、原因は個人住宅や宅地造成などの緊急発掘調査のほか、史跡の整備や内容確認調査が多く、学術調査も行われました。

縄文時代

緊急発掘調査：過去の発掘調査履歴が多い遺跡で大きな成果が見られました。重茂館遺跡群(宮古市)では石囲炉を持つ竪穴住居跡1棟、立石1基、焼土遺構13基が確認され、住居跡の炉跡は埋設土器を有していました。滝ノ沢遺跡(北上市)では、炉跡や柱穴状土坑群、遺物包含層などが見つっています。

内容確認調査：八天遺跡(北上市)では、台地南側で中期中葉～後期の多量の土器を含む盛土遺構が確認されました。西平内I遺跡(洋野町)では、設定したトレンチから深鉢型の縄文土器が潰れた状態で約10個体見つっています。



写真提供：宮古市教育委員会
重茂館遺跡群(宮古市)の埋設土器

古代 / 奈良・平安時代

緊急発掘調査：中曾根遺跡(二戸市)で、壁の高さが最大70cmの竪穴住居跡、尼坂遺跡(奥州市)では土器を含む溝跡が見つっています。また、宿遺跡(平泉町)で検出した土坑から12世紀前葉の柱状高台(土器の坏)が出土しました。これまで中尊寺や柳之御所遺跡など政治の中心地でのみ確認されていた遺物が周辺にも

広がっていることを示す貴重な発見となりました。

内容確認調査：国史跡胆沢城跡(奥州市)の水路改修に伴う調査では、築地添柱と考えられる小柱穴32基が確認されています。



写真提供：平泉町教育委員会
宿遺跡(平泉町)の柱状高台

中世・近世 / 鎌倉～江戸時代

内容確認調査：花巻城跡(花巻市)では、残存する絵図に照らし合わせて本丸御殿の調査が行われ、ほぼ絵図の通りに東棟台所跡が確認されました。九戸城跡(二戸市)では、石沢館の調査で掘立柱建物12棟、柵列2条などを構成する柱穴約700基が検出されました。

世界遺産関連

柳之御所遺跡(平泉町)では、堀外部地区の区画の様相が調査されました。これまで不明瞭だった道路跡の位置が確認され、石敷き遺構などが見つかりました。白鳥館遺跡(奥州市)の調査では、平坦に造成された城館の主郭南側について、建物跡を構成する柱穴配列が見られないことから広場として利用されていた可能性が出てきました。骨寺村荘園遺跡(一関市)では、かわらけや仏具である鉄磬が見つっています。橋野高炉跡(釜石市)三番高炉ブロックでは、3間×5間間隔の柱穴が確認されており、想定どおり長屋が存在することが確認されました。

令和5年度発掘調査一覧

No.	遺跡名	所在地	調査主体	時代	種別	調査原因
1	柳之御所遺跡	平泉町	岩手県教委	平安	城館跡	史跡内容確認
2	落合遺跡	盛岡市	盛岡市教委	縄文・中世	集落跡・城館跡	宅地造成
3	百目木遺跡	盛岡市	盛岡市教委	縄文・古代	集落跡	宅地造成
4	乙部方八丁遺跡	盛岡市	盛岡市教委	縄文・弥生・古代	集落跡	個人住宅
5	盛岡城跡	盛岡市	盛岡市教委	近世	城館跡	史跡内容確認
6	重茂館遺跡群	宮古市	宮古市教委	縄文・古代・中世	集落跡・城館跡	道路建設
7	越田松長根I遺跡	宮古市	宮古市教委	縄文・古代・近世	集落跡	個人住宅
8	花巻城跡	花巻市	花巻市教委	中世・近世	城館跡	保存目的
9	熊堂古墳群	花巻市	花巻市教委	縄文・古代・古墳	古墳群	神社幣殿改築
10	八天遺跡	北上市	北上市教委	縄文	集落跡	史跡内容確認
11	藤沢遺跡	北上市	北上市教委	縄文・弥生・奈良・平安	集落跡	駐車場造成
12	滝ノ沢遺跡	北上市	北上市教委	縄文・平安	集落跡	個人住宅
13	唐戸崎遺跡	北上市	北上市教委	縄文・平安	集落跡	個人住宅
14	蒲沢遺跡	北上市	北上市教委	縄文	散布地	個人住宅
15	牡丹畑遺跡	北上市	北上市教委	縄文・弥生・奈良・平安	集落跡	学校建設
16	羽場遺跡	北上市	北上市教委	縄文	散布地	道路建設
17	兼田農場東遺跡	久慈市	久慈市教委	平安	集落跡	電気
18	骨寺村荘園遺跡	一関市	一関市教委	中世	荘園	史跡内容確認
19	屋形遺跡	釜石市	釜石市	縄文(前～晩期)・弥生(前～中期)・古代	散布地・製鉄関連遺跡	史跡内容確認
20	橋野高炉跡	釜石市	釜石市	江戸末～明治	製鉄関連遺跡	史跡内容確認
21	枋ノ木遺跡	二戸市	二戸市教委	中世・近代	集落跡	宅地造成
22	前小路遺跡	二戸市	二戸市教委	縄文・平安	集落跡	宅地造成
23	中曾根遺跡	二戸市	二戸市教委	縄文・古代・中世	集落跡	個人住宅
24	橋場遺跡	二戸市	二戸市教委	縄文・中世	城館跡・散布地	水道
25	上里遺跡(石切所館)	二戸市	二戸市教委	中世	城館跡	個人住宅
26	上里遺跡群	二戸市	二戸市教委	中世	城館跡	宅地造成
27	九戸城跡石沢館	二戸市	二戸市教委	中近世	城館跡	史跡内容確認
28	白鳥館遺跡	奥州市	奥州市教委	縄文・平安・中世	城館跡	史跡内容確認
29	長者ヶ原廃寺跡	奥州市	奥州市教委	古代	寺院跡	史跡内容確認
30	胆沢城跡	奥州市	奥州市教委	平安	城柵跡	史跡現状変更判断
31	尼坂遺跡	奥州市	奥州市教委	縄文・古代	散布地・集落跡	個人住宅
32	輪台城遺跡	岩手町	岩手町教委	中世	城館跡	保存目的
33	本町川原遺跡	紫波町	紫波町教委	古代	散布地	宅地造成
34	田頭Ⅲ遺跡	紫波町	紫波町教委	古代	散布地	宅地造成
35	才土地遺跡	紫波町	紫波町教委	古代～中世	集落跡	宅地造成
36	倉町遺跡	平泉町	平泉町教委	平安	屋敷地	個人住宅
37	宿遺跡	平泉町	平泉町教委	平安	散布地	個人住宅
38	鈴沢の池跡	平泉町	平泉町教委	平安	池跡	個人住宅
39	坂下遺跡	平泉町	平泉町教委	平安	散布地・社寺跡	個人住宅
40	中尊寺	平泉町	平泉町教委	縄文・平安	散布地・社寺跡・経塚	史跡内容確認
41	西光寺	平泉町	平泉町教委	平安	社寺跡・城館跡	史跡内容確認
42	観自在王院跡	平泉町	平泉町教委	平安	社寺跡	史跡内容確認
43	毛越寺跡	平泉町	平泉町教委	平安	社寺跡	史跡内容確認
44	西平内I遺跡	洋野町	洋野町教委	縄文	配石/集石遺構	保存目的
45	上萩森遺跡	奥州市	東京大学	旧石器・弥生	散布地	学術調査

令和6年度 公益財団法人 岩手県文化振興事業団

農業関連のほか
市町村事業も

埋蔵文化財センターの発掘調査

(公財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センターでは、今年度8遺跡・69,640㎡の発掘調査を行う予定です。主な調査原因ですが、通常の開発行為に伴う調査を主体として、市町村の工場誘致関連の事業となっています。調査地は、県中部から県南部にかけての3市1町、県北部1市1町、沿岸南部1町と、広く県内全域に及びます。

縄文時代

昨年度からの継続調査となる遺跡として、花巻市折居遺跡、住田町中塚Ⅲ遺跡の2遺跡があります。

折居遺跡は、縄文時代前期末から中期の初めにかけての様々な遺構が確認され、土器や石器・石製品などの遺物も当センターの収納箱で100箱余り出土しました。このことから、その頃の集落構造を知る大きな手掛かりが得られましたが、今年度の調査でも多くの成果を追加できるものと思われます。

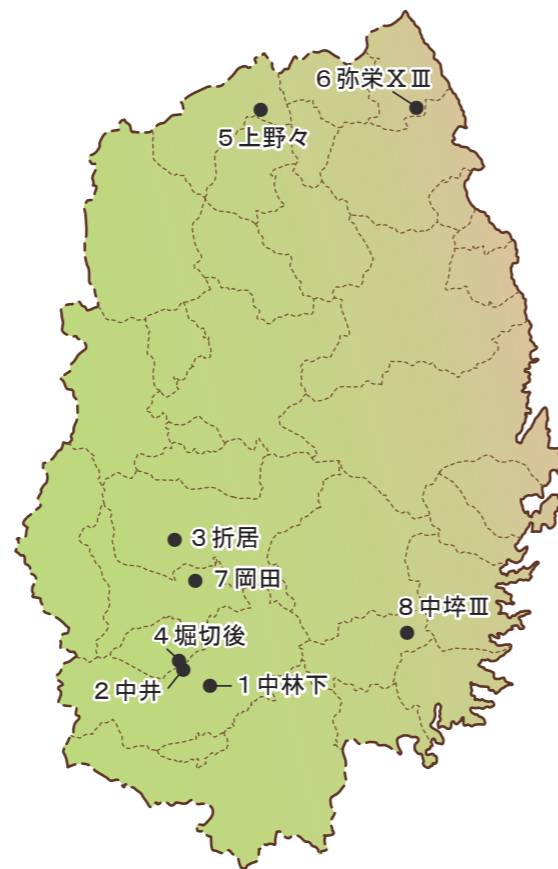
次に中塚Ⅲ遺跡ですが、昨年度の内容確認調査を受けて、縄文時代晩期の集落跡の調査を行っています。遺跡の特徴としては、石棒などの石製品が豊富で、意図的に石が並べられたような配石遺構も見られます。

この他、二戸市上野々遺跡、金ヶ崎町堀切後遺跡、洋野町弥栄ⅩⅢ遺跡の3遺跡については、今年度より調査に着手します。

平安時代

令和4年度から2か年にわたり発掘調査を行ってきた北上市村崎野の岡田遺跡は、3年目の調査を迎えます。昨年度は、特殊なカマド施設を持つ平安期の竪穴住居が複数棟見つかりましたが、今年度はその集落の広がり確認されるのでしょうか。

また、新しく調査を開始する遺跡として、奥州市の中井遺跡が挙げられます。試掘調査の結果、この遺跡からは平安時代に降下したとされる十和田系の火山灰が確認されており、この時代に生きた人々の生活の痕跡が数多く見つかる可能性があります。



岩手県全図にみる令和6年度の発掘調査遺跡



中塚Ⅲ遺跡 「児童の遺跡見学」



岡田遺跡 「落とし穴の調査」



折居遺跡 「調査区全景」



陸前高田市 「被災した土器の修復作業」

中世

中世の遺跡では、平安時代と中世(15～16世紀)の複合遺跡である中林下遺跡があります。県のは場整備事業と国道4号水沢東バイパス建設に伴って、これまでに5回もの調査が行われていますが、今年度も新たな成果が得られることを期待しています。

その他

ここまで紹介してきました野外での発掘調査のほか、釜石市太田林遺跡と奥州市作屋敷遺跡の室内整理作業、そして陸前高田市の被災考古資料修理業務も受託しました。

みどり豊かな郷土岩手の文化財保護とその活用を常に念頭に置き、それぞれの業務を進めていく所存です。

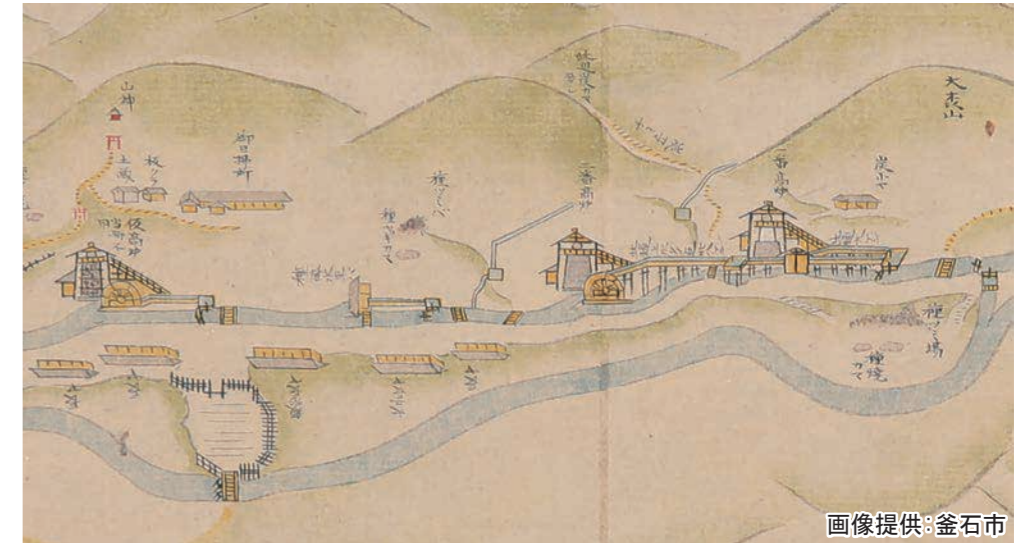
(公益財団法人 岩手県文化振興事業団 埋蔵文化財センター)

令和6年度(公財)岩手県文化振興事業団 埋蔵文化財センターの発掘調査遺跡一覧

No.	遺跡名	ふりがな	市町村	事業名	調査面積 (㎡)	時代
1	中林下遺跡	なかばやしした	奥州市	一般国道4号水沢東バイパス	2,390	平安時代・中世・近世
2	中井遺跡	なかい	奥州市	経営体育成基盤整備事業(東田西部地区)	1,100	縄文・平安時代
3	折居遺跡	おりい	花巻市	農業農村整備事業(農業競争力強化基盤整備事業 経営体育成型)太田地区	3,300	縄文・平安時代
4	堀切後遺跡	ほりきりうしろ	金ヶ崎町	農地中間機構関連農地整備事業(原・蟹沢地区)	700	縄文時代
5	上野々遺跡	うえのの	二戸市	畑地帯総合整備事業六牛・村松・谷内地区	330	縄文時代
6	弥栄ⅩⅢ遺跡	いやさかじゅうさん	洋野町	地域連携道路整備事業	1,750	縄文時代
7	岡田遺跡	おかだ	北上市	北上北部産業業務団地	56,500	旧石器・縄文・平安時代・近世
8	中塚Ⅲ遺跡	なかぞねさん	住田町	林業関連施設整備	3,570	縄文時代
8件8遺跡					総計	69,640

世界遺産 橋野鉄鉱山へ行ってみよう!

釜石市の橋野鉄鉱山は、現存する最古の高炉跡です。昭和32年に国指定史跡、平成27年には「明治日本の産業革命遺産」の構成資産の一つとして世界遺産に登録されました。来年、登録10周年の節目を迎える橋野鉄鉱山に行ってみましょう。



「紙本両鉄鉱山御山内並高炉之図」(部分)『橋野鉄鉱山惣御山内略図』

鉱石の採掘から運搬、製錬までの製鉄の工程を遺構を見て理解することができます。(採掘場跡・運搬路跡は通常非公開)

内容確認調査を行っており、絵図との相違や施設、高炉の構造、描かれた時点より後の変遷の解明に取り組んでいます。

ぜひ実際に遺跡を歩いて、150年前の賑わいや人々の暮らしを想像してみてください。

さらに、音声ガイドやタブレットを借りると、それぞれの遺構で説明を聞いたり見たりすることができ、当時の操業のようすがわかります。

橋野鉄鉱山は、三陸沿岸道路釜石北インターから県道35号釜石遠野線で西へおよそ24km、標高600mの山地で、鶴住居川の支流二又沢沿いにあります。

を建設したのが始まりで、安政5(1858)年から、明治27(1894)年まで操業しました。今は静かな山地ですが、最盛期には1000人が働いていたと言われています。幕末から明治の近代製鉄の礎となった重要な遺跡です。

近代製鉄のはじまり

江戸時代の末、盛岡藩の大島高任は西洋の兵法や砲術、冶金技術などを学び、従来の砂鉄ではなく、鉄鉱石から鉄を取り出すことに成功しました。橋野鉄鉱山はその成功をもとに仮高炉

製鉄の材料が揃う橋野

橋野鉄鉱山には、①原料となる鉄鉱石 ②動力となる水 ③施設の躯体材料となる花崗岩 ④燃料となる大量の木炭(周囲の森林から)といった鉄づくりに必要なものが揃っており、鉄

絵図の検証

釜石市にはかつて南部家が所有していた「紙本両鉄鉱山御山内並高炉之図」(県指定文化財)という絵図があります。この図には、文久年間(1861~1863)ごろの施設の配置や、高炉、水車などの設計図が描かれています。

釜石市では、平成18年度から継続して範囲



③三番高炉 高炉はいずれも石組みだけが残されていますが、三番高炉では、タブレットをかざすと、作業場や7mの高さのある高炉が浮かびます。動画で水車が回って操業しているようすも見る事ができます。必見!



①水路(手前の石垣)に沿って築かれた一番高炉と三番高炉。水車でいごを動かし、風を炉に送りました。



②一番高炉 盛岡城の石垣職人が携わったと言われており、すき間なくピッチリ積み上げられています。

橋野鉄鉱山を歩こう!

まずはインフォメーションセンターへ



パネルや遺物の展示があり(無料)、遺跡の案内をお願いすることができます(1回500円)。



↑案内タブレット(左)と音声ガイド(右)。
・いずれも300円。
・多言語対応。

案内タブレットや音声ガイドを借りると、それぞれの遺構の前で説明を聞くことができます。

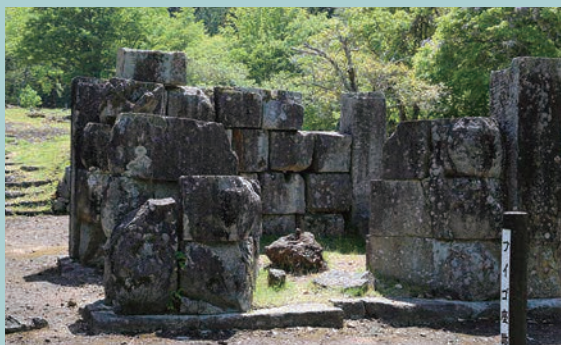
橋野鉄鉦山を歩こう!



④ 石切場 巨岩に石材を切り出した時のタガネの跡が残っています。



⑤ 事業の成功祈願や鉄鉦石などの運搬に使われた牛馬の供養のため、山神碑と牛馬観世音碑があります。



⑥ 三番高炉 中央に炉底塊(炉から流れ出なかった銚鉄が固まったもの)が残っています。



⑦ 石切場の巨岩を割って咲く石割桜(!)

山内にはもう1本石割桜があります。

桜の時期にもぜひお出かけください。

写真提供: 釜石市

橋野鉄鉦山

インフォメーションセンター

開館時間	9:30 ~ 16:30
休館日	12月9日~3月31日
入館料	無料
住所	岩手県釜石市橋野町2-6
電話	0193-54-5250

◆◆ 行事予定 ◆◆

埋蔵文化財展

大槌町文化交流センター おしゃっち

11/2~11/4
土 月・祝

縄文時代の赤浜Ⅱ遺跡や奈良・平安時代の夏本遺跡など大槌町で発掘調査を行った遺跡の調査成果を紹介します。

埋蔵文化財公開講座・遺跡報告会

盛岡市 岩手県民情報交流センター アイーナ

令和7年
1/25(土)

最新の考古学の研究成果についての県民向け講座と今年度埋蔵文化財センターが調査する遺跡の成果報告です。

◆◆ 人事動向 ◆◆

岩手県立埋蔵文化財センター

令和6年3月31日

◆ 転 出

上席文化財専門員	鳥居 達人 (滝沢市立柳沢中学校教諭)
文化財専門員	千葉 正彦 (県立雫石高等学校教諭)

令和6年4月1日

◆ 転 入

社会教育主事補	昆野 健一 (県立宮古北高等学校教諭)
社会教育主事補	及川 綾司 (釜石市立釜石東中学校教諭)

◆ 兼任解除

主任指導主事	大沢 勝 (上席文化財専門員)
社会教育主事補	中村 孝 (文化財調査員)

(公財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター

令和6年3月31日

◆ 退 職

文化財調査員	野中 裕貴
--------	-------

令和6年4月1日

◆ 昇 任

上席文化財専門員	杉沢 昭太郎 (主任文化財専門員)
主任	松尾 健生 (主事)

発行 岩手県立埋蔵文化財センター
編集 (公財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
〒020-0853 岩手県盛岡市下飯岡11-185
電話: 019-638-9001
FAX: 019-638-8563
E-Mail: i-maibun@echna.ne.jp
URL: http://www.iwate-maibun.jp/

発行日 令和6年6月28日